がんばったね。

人間注意」

もどってきた。 ぼくのひざに ゆびが、

第8回少年少女の詩「江間章子賞」

を動り

江間章子堂 間章子賞に 当た 4 る

れました。11月22日、大更小学校で行わ女の詩「江間章子賞」授与式は女の詩「江間章子賞」授与式は

した。 ら566編の詩が寄せられま今回は、県内の小・中学校か

第八回少年少女の詩

受賞 ここでは、「江間章子賞」を中2年)が選ばれました。 した4人の作品を紹介

江間章子賞授与式

年

児童生徒は次のとおりです。のほかに、市内から入賞した工間章子賞を受賞した4人 (敬称略)

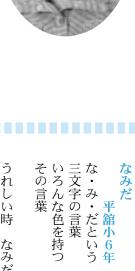
□八幡平市教育長賞 「大学」(一根中1年) 「大学」(大更小1年) 「大学」(大更小1年) 「大学」(大更小1年) 「大学」(大更小1年) 「大学」(大更小1年) 「大学」(大更小1年) 「大学」(大更小1年)

·3 年)

少期を旧平舘村(現在のスト・大正2年新潟県生まれ

大正2年新潟県生まれ。幼少期を旧平舘村(現在の八幡平市平舘)で過ごす。昭和11年 表作「夏の思い出」は尾瀬への 表作「夏の思い出」は尾瀬への 表作「夏の思い出」は尾瀬への おるなど長く人々に愛され、 れるなど長く人々に愛され、 和るなど長く人々に愛され、 の田の名誉 で加ている。旧西根町の名誉 で加ている。のと1日で92歳の 日に逝去。あと1日で92歳の 日に逝去。あと1日で92歳の

■江間章子賞メモ ■江間章子賞メモ 和た故・江間章子さんの功績 をたたえ、県内小・中学生が書 がた詩に賞を贈る「江間章子 での多感な時期を旧平舘村で での多感な時期を旧平舘村で での多感な時期を旧平舘村で がた」と生前に語り、同賞の選 いた」と生前に語り、同賞の選 学生の育成にも力を注いだ。



赤 な色

きんちょうしている。じろとくろのはくのゆびはんがあののまえ。

人間注意

焼走りに行くと中 田頭小4年

伊藤

風花

どきどき

どきどき

こんくう

渋川 る

小

年

石坂

樹央

気持ちがすっきりするなんだかとなんだかまるんだかがあるんだけどのできまる。

いったりきたりしてけんばんのうえをはずんでる。

動物注意」 動物なおだって が言った が目にとびこんできた がお母さんが言った が母さんが言った

か

63 た

してる。

「人間注意」

るかも

しれない

11 な さ

11

しょのおとは、

み

たのしくなったんだん

お

わっ

た。

泣 泣 いた時だけ 初心にもどって赤ちゃんにもどって

自分を 見つめ直してみよりでの後には かしずつ 少しずつ かしずつ なみだの色が見つかるまでいこう よう



遠藤美咲

も

03 ●広報/はちまんたい●2005/12/1

 \mathcal{O}

Q